



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」
 アジア会長主題 “Action” 「アクション！」
 西日本区理事主題 「未来に残すべきものを守り育てる」
 中部部長主題 「ワイズ総活躍中部」
 クラブ会長主題 「新たな展開に向けて」～クラブの扉と心を開いて仲間を受け入れよう～

がんばれ日本 がんばるワイズ

2018年7月号

<今月の聖句>

「主に向かって心からほめ歌いなさい。そして、いつも、あらゆることについて、わたしたちの主イエス・キリストの名により、父である神に感謝しなさい」エフェソの信徒への手紙 5章19節

クラブホームページ : <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2017-2018.pdf>

2018年7月例会他ご案内

◎7月第一例会（一泊例会）

と き：6月30日（土）～7月1日（日）
 時 間：18：15～
 と ころ：奥びわ湖を望む宿「つづらお」
 TEL0749-89-0350

2018-2019年度の活動方針、会計予算等を審議し、新年度をスタートします。併せて奥びわ湖の静かな環境の中で懇親を深めて、皆で楽しみたいと思います。

- ・集合時間：6/30 18時15分（夕食時間）
- ・ほたる観察：6/30 20：00～
- ・菅浦散策（林ト）：7/1 9：30～
- ・新年度会議：7/1 9：30～11：30
つづらおの別館会議室にて

◎7月第2例会

と き：7月17日（火）
 と ころ：名古屋YMCA本館5F（池下）
 時 間：19：00～

◎日和田オープニングキャンプ

と き：7月7日（土）～8日（日）
 と ころ：日和田高原キャンプ場
 時 間：11：00～

◎第1期学童キャンプ

と き：7月23日（月）～28日（土）
 と ころ：日和田高原キャンプ場

◎第2期学童キャンプ

と き：7月30日（月）～8月4日（土）
 と ころ：日和田高原キャンプ場

6月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド（月）	
在席者	14名	第1例会	10名	当 月・切 手		ニコBOXノート		
例会出席者	10名	第2例会	**名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	71%	そ の 他	4名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

会長主題からの反省



「クラブの定期点検」

～活動しやすいクラブでメンバーの心身も健やかに～

2017-2018 会長 下村明子

クラブのスリム化を目指し月1回の例会を試みましたが、月1回の例会は報告事項の確認のみで時間は過ぎ、例会時にほとんど議論をすることができませんでした。それならばメールを上手く使い、意見交換をすることも可能でしたが、例会が終わると日々の業務に追われ、結局バタバタと次回の例会を迎えるというパターンに陥ってしまいました。

月1回の例会はどうやら失敗に終わったようで、充実さに欠けた1年となってしまったことをクラブメンバーのみなさんにお詫びいたします。

来期は荒川会長長期ですので、でっかい打ち上げ花火があがるような、活気あるクラブ運営になると期待しています。1年間、辛抱強お支えくださったメンバーのみなさん、本当にありがとうございました。

新年度を迎えます



下村直前会長よりいただいた「ネコ」と共に

会長主題：「新たな展開に向けて」

～クラブの扉と心を開いて仲間を受け入れよう～

2018-2019 会長 荒川恭次

チャーター以来3度目の会長職である。慣れたものと思われるのは大きな間違いです。それぞれの時代の背景にある社会環境は全く違います。1996年、2007年、そして2018年。初回から22

年、随分歳取りましたが生きるモチベーションを高く保つためにも、この一年楽しみたいと思います。

そこで、新たな展開に向けての行動を起こしましょう。みなさんと一緒に。

事業方針

1. 新生ワイズ起し運動に取り組もう

事業計画

1. 第一例会はクラブの門戸を開放し、誰もが自由気楽に参加できる空気を作り、クラブ外参加者を積極的に誘いましょう。
2. 第二例会は事務例会に特化し、クラブ運営を考える例会とする。
3. YMCAとの協働関係の向上を図るため、各委員会、プログラムには積極的に参加して一歩踏み込んだ関係を構築しよう。
4. グランパスクラブの魅力を積極的に情報発信しよう。

2022年を目指した「新生ワイズ起し運動」はその手段に決まりはありません。部・クラブで考え独自の文化に基づいた斬新な取り組みが期待されています。私は自由奔放なグランパスクラブの気風を生かした取り組みで、若さに満ちた知的で元気な新たな仲間を迎えたいと思います。

Yes, we can change!!

第21回西日本区大会レポート



と き：2018年6月9日（土）～10日（日）

と ころ：ANAクラウンプラザホテル神戸

出席者：下村、荒川+メネ、服部+メネ、早川

服部庄三

6月9-10日神戸にて第21回西日本区大会が「ANAクラウンプラザホテル神戸」で開催されました。グランパスの参加者は下村会長、荒川君、荒川メネット、早川君、服部の5名。仕事で当日参加の下村会長を除き前日8日からそれぞれ出陣、夕方集合して神戸の夜を楽しみました。神戸といえば中華料理、以前私が行ったことがあり美味しかったお店。中華街ではなく、市街地の路地を入った所にある神戸人御用達のお店です。今回も大満足でした。



翌日は大会初日、午後の開始までの間、会場近くにある竹中工務店の資料館を見学。日本の匠による大工仕事の素晴らしさを見ることができました。明石焼きの昼食後、大会会場へ。恒例のバナーセレモニーで幕開け、下村会長も含め中部の各クラブが先頭です。自分のクラブが紹介されると歓声を送るのは毎回の光景です。来賓あいさつ、代議員会報告などの後、今回の基調講演は、「スペシャルオリンピックス日本」理事長、また全国YMCAチャリティーラン大会委員長でもある、オリンピックメダリスト有森裕子氏です。知的障害の人たちにスポーツの機会を与えることの意義を自分の体験を通して話されました。



夜の懇親会では今年も旧交を皆温めることができました。翌日は事業報告、理事引継ぎなど2日間の日程を終了し、無事大会の幕を閉じました。グランパスは今年度、ノンドロップ賞、CSとYサの献金で賞をいただきました。



6月通常例会レポート



と き：2018年6月19日（火）
 ところ：名古屋YMCA本会5F会議室
 出席者：荒川、遠藤、信田、高田、早川、三井、吉田

議 事

1. 今期活動報告および会計報告
 - (1) 下村会長より年間活動報告があり承認された。
 - (2) 一般会計報告：服部会計より報告が有り承認された。
 - (3) ファンド会計報告：早川 ファンド会計から報告が有り承認された。
2. プログラム報告
 - (1) 西日本区大会

参加者：下村・荒川・荒川メネット・服部・服部メネット・早川・早川メネット

表 彰：ノンドロップ賞・CS 資金献金賞・YMCA サービス献金賞 3賞受賞

講 話：有森裕子氏 スペシャルオリンピックスについて

P R：金沢犀川クラブ25周年記念例会
 8月11日 金沢
 詳細は犀川クラブホームページ参照
3. 各委員会情報共有
 - (1) ワイズ将来構想特別委員会
 区委員：荒川 グランパスクラブ委員：三井
 - (2) その他委員会
 7月からのグランパスクラブ各委員は一泊例会で報告する。
4. YMCAより

そ の 他

- (1) 7月7日～8日：日和田キャンプ場オープン前整備
参加者：三井・早川・荒川・吉田
より多くの参加を御願います。
 - (2) 名古屋 YMCA チャリティーランの実行委員会が発足（実行委員長 吉田一誠）
 - (3) 学童キャンプ応募人数の新着状況報告があった。
5. その他
- (1) 一泊例会について
次期会長荒川 参加人数 メンバー9名 メネット6名 コメント1名
 - (2) 名古屋 YMCA リーダーOB/OG 会立ち上げ企画書が提案された。一泊例会で議論します。（阿部）
 - (3) 会長引き継ぎ式 下村会長から 荒川次期会長へバッジの交換が行われた。

みなさま一年間ありがとうございました。下村

Y M C A た よ り



遠藤恵美子

夏のキャンプの募集が始まり、今年も多くの子どもたちがYMCAのキャンプに参加をしてくれます。2年前から取り組んでいる学童キャンプには今年も多く参加希望のはがきが送られてきました。参加者の認知度も広がり全額負担のカテゴリーも満席になるほどです。また、キャンプのサポートをしてくれる方の輪も広がり、今年度はさらに多くのボランティアの方の力をいただけることとなりそうです。まだ会ったことがない子どもたちのために、準備を進めていただいたり、サポートしていただき、ありがとうございます。夏休みが始まりましたら、共にプログラムも作っていただけたらと思います。よろしく願いいたします！

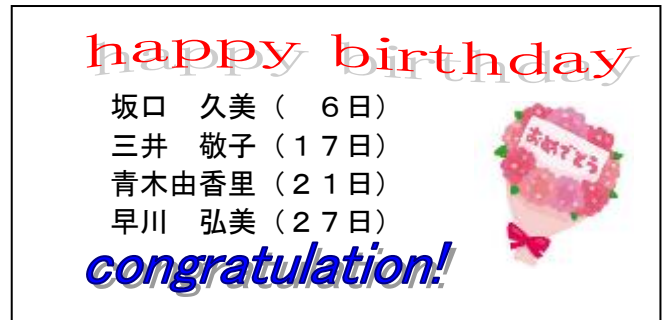
◎学童キャンプサポーター募集中◎

学童キャンプでは、「すべての子どもたちに自然体験を」をテーマにしたキャンプです。貧困や家庭環境によって普段はキャンプに参加できない子どもたちへも、安心した環境の中で、思い切り自然の中で過ごせる時間を作ります。

キャンプをサポートしていただく方を募集中です！ぜひ、キャンプを共に作る仲間になってください!!

- ① キャンプボランティア
キャンプ期間中、プログラムのサポートや食事の準備をします。
- ② 参加費補助の支援
学童キャンプは、全額補助、半額補助を受けて参加することができます。
学童キャンプの特定募金として支援していただける方を募集しております。

1. 今月の誕生日



2. 例会等出席状況

No.	氏名	6 / 19 通常例会	6 / 9 10区大会		
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄	○			
3	荒川 恭次	○	○		
4	遠藤恵美子	○			
5	坂口 功祐				
6	信田伊知郎				
7	下村 明子	○	○		
8	高田 士嗣	○			
9	服部 庄三	○	○		
10	早川 政人	○	○		
11	坂野 清治	○			
12	松原 行謙				
13	三井 秀和	○			
14	吉田 一誠	○			
	計	10	4		

各チラシにはURLクリックでアクセスしてご覧ください。

学童キャンプチラシ

<http://www.ys-chubu.jp/main/17butyo/2018gakudocamp.pdf>

学童キャンプ特定募金チラシ

<http://www.ys-chubu.jp/main/17butyo/2018gakudobokin.pdf>

日和田オープニングワーク案内

<http://www.ys-chubu.jp/main/17butyo/2018hiwadowork.pdf>